学校再編の取組み経緯及び進捗状況について

1 学校再編の取組み経緯

| H31.3 | 中間市学校施設長寿命化計画策定 |
|------------------|---|
| R2.12~R4.1 | 中間市学校施設再編基本計画策定委員会の開催 |
| R4.2.10~R4.3.22 | 中間市学校施設再編基本計画(案)に関する市民意見提出手続 パブリックコメント |
| R4.4 | 中間市学校施設再編基本計画策定 |
| | (中学校は 2 校以内、小学校は 3 校以内) |
| R4.11.19~R4.12.4 | 学校施設再編に関する住民説明会 |
| R4.12.10~R5.1.11 | 中間市学校施設整備方針(案)に関する市民意見提出手続 パブリックコメント |
| R5.4.25 | 「学校施設再編による充実した教育環境の構築について」市長へ提言 |
| R5.12.15 | 総合教育会議 (令和 10 年 4 月の開校を目指した新中学校 2 校への再編) |
| R6.4.25 | 提言を踏まえた市の新中学校配置の方針案 |
| | (中間中学校及び中間東中学校敷地の活用方針) |
| R6.6.28 | 総合教育会議 |
| | (中間中学校及び中間東中学校を活用する新中学校の配置方針) |
| R6.8.26~R6.9.1 | 中学校再編における保護者・教職員アンケート実施 |
| R6.10.7 | 香春町立香春思永館施設見学(PTA 会長、教育委員会事務局) |
| R6.11.11 | 中間中学校施設見学(PTA 会長、教育委員会事務局) |
| R6.11.18 | 中間東中学校施設見学(PTA 会長、教育委員会事務局) |
| R6.12.19 | 総合教育会議 |
| | _(中間中学校及び中間東中学校の敷地活用による課題整理、報告) |
| R7.1.10 | 1 月定例教育委員会会議(学校施設整備方針 案の審議、 決定) |
| R7.1.21 | コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員(第1回会議) |
| R7.2.14 | コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員(第2回会議) |
| R7.2.17 | 宗像市立城山中学校施設見学(PTA 会長、教育委員会事務局) |
| R7.3.11 | 提言を踏まえた市の新小学校配置の方針案 |
| | (中間中学校(小中一貫校とし、底井野小学校機能を移転)、中間西小学校、 |
| | 中間北小学校の活用方針) |
| R7.3.27 | コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員(第3回会議) |
| | <u>諮問事項「新中学校施設(中間中学校及び中間東中学校敷地)における</u> |
| | <u>時代のニーズに合った学校づくりについて」</u> |
| R7.3.31 | 中間市新中学校施設整備実施計画策定業務委託の契約締結 |
| R7.4 | 中間市学校再編だより(vol.1 発行) |
| R7.4.21 | 嘉麻市立稲築東義務教育学校施設見学 |
| R7.5.19 | コミュニティ広場・学校再編検討委員会委員(第 4 回会議) |
| R7.5.26 | 総合教育会議 |
| | (中間中学校(小中一貫校とし、底井野小学校機能を移転)、中間西小学校、 |

中間北小学校を活用する新小学校の配置方針)

2 中間市新中学校施設整備実施計画策定業務の進捗について

○実施計画策定の目的と開校までの道筋



中間市学校施設整備方針に基づき、中間中学校と中間東中学校の敷地を活用して、新中学校を再編整備するにあたり、時代のニーズに合わせた最適な教育環境となるよう、学校再編に伴う生徒数の推計に応じたそれぞれの学校規模、必要諸室構成、事業手法、スケジュール等を計画する。

○耐力度調査の結果

耐力度調査とは、建物の構造耐力・老朽化の進行度・立地条件を総合的に評価し、建物の安全性や改築の必要性を判断するために実施するもの。10,000点満点のうち、4,500点以下の場合は、危険改築事業の対象となる。

| | 1 期工事範囲 | 2 期工事範囲 | 3 期工事範囲 | 4期工事範囲 | (棟4 |
|--------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 中間中学校 | 4,467 点 | 4,798 点 | 4,467 点 | | |
| 中間東中学校 | 4,035 点 | 4,492 点 | 3,886 点 | 4,326 点 | |

(棟毎に評価実施)

今回の調査結果から、中間中の1期工事範囲と3期工事範囲、及び東中の全部の棟が4,500点を下回り、子供たちの教育環境として十分な安全性を確保できていない状態であることが判明した。

長寿命化改修をすることで今後30年程は利用可能と想定されるが、建物健全度が低いことにより改修工事費が新築の7割以上(仮設校舎を除く)を要する見込みであることを踏まえると、教育委員会事務局としては、2校共に新築し、今後80年以上利用できる安全・安心な学びの場の整備を目指していきたい。

○検討中の主要課題(8月末時点で実施計画策定業務の進捗率は50%程度)

| 1 | アクセス道の整備 | 既存道路の拡幅、歩道整備、構内道路整備 ⇒ 複数案検討中 |
|---|------------|---------------------------------------|
| 2 | 敷地内段差の解消 | 大規模造成案やスロープ案を検討中 |
| 3 | 法面整備、樹木の伐採 | 教育環境を守りながら維持管理しやすい案を検討中 |
| 4 | 給食施設の整備 | 自校方式・逆親子方式・センター方式など検討中 |
| 5 | 施設整備計画 | 1~4の項目と生徒数に応じた諸室構成をもとに、配置・規模・建築計画・概算事 |
| | | 業費等を複数案検討中 |
| 6 | 事業工程スケジュール | 従来方式・デザインビルド方式など最適な事業スケジュール(開校年)を検討中 |

○実施計画策定に関するスケジュール

| ○ 矢旭 計画 水 た に 関す も ハ | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|---------|--------------|---|---|---|---|---------------|----|----|---|--------------------|----------|
| 年 度 | 令和 7 年度 | | | | | | | | | | | |
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | | | | | | | |
| マスター | | 条件整理·検討·素案作成 | | | | | 素案検討・計画策定 まとめ | | | | | b |
| スケジュール | | | | | | | | | | | ル°フ゛リ _゚ | ノクコメント |
| | | | | | | | | | | | | |